

みんなが深まる・広がる ～研修・自己研鑽～

全体で行う授業改善研修会、希望者が参加する夏の公開研修会等を実施し、授業力向上や子ども理解につなげた。

研修会名	実施日	講師及び講演内容
授業改善研修	5月	①水泳指導研修会(各学部・部門で実施)
	7月17日	②「ICF 関連図作成」
	8月25日	③講演会「子どもの行動の意味や背景をとえる～感覚統合の視点から～」 講師:横浜市北部地域療育センター 作業療法士 松本 政悦 氏
	8月27日	④ICT 活用研修会(前半:実践報告・後半:ICT 機器の体験や相談)
全体研究会 講演会	2月3日	「発達的な視点からのコミュニケーション支援～インリアルアプローチを取り入れて～」 講師:東京都立八王子西特別支援学校 学校長 坂口 しおり 氏
他部門紹介研修	8月26日	訪問教育、視覚部門及び聴覚部門の教育の概要や実践について

夏の公開研修会(6 講座) 7月26日

「視覚障害(弱視)について」 横浜市立盲特別支援学校 杉山節子教諭
「ろう教育とデフリンピック」 ルックスオティカジャパン株式会社 佐藤 湊 氏
「いろいろな用具を使った体づくり運動」 森田みゆき教諭、生亀宏晃教諭、三浦陽士朗教諭
「ぎんがポッチャ体験会」 神奈川県ポッチャ協会、石田真大教諭、佐々木瑠倭教諭
「この子ども、気になる子!!～読めない、書けない、座れない～」 前田智恵子教諭 (OT)
「スイッチや ICT 機器でなんでもできるかも!？」 飯田大樹教諭

【さがちゅうゼミ(自主研修会)】(一部抜粋)

講師:前田智恵子教諭 (OT)

*「おはなしのおはなし

～手の機能の発達をとらえて～

*「スイングで遊ぼう!!」

講師:森田千佳子教諭 (PT)

*「肢体不自由児・者への介助支援について

～緊張とストレッチ～



*「車いすメンテナンス～安全に乗るために～」

みんなをつなぐ ～中央支援スタンダード～

子どもたちが戸惑うことなく学び続けることができる環境つくりのため、学校全体で指導のつながりを意識し、共通理解して取り組めるよう、活用を進めてきた。

《スタンダード》

- ア 統一シンボルを使用した日課カードによるスケジュール提示
- イ 統一サインをコミュニケーション手段として活用
- ウ 教室の前や室内の環境整備及び校内の環境整備
- エ 水泳学習進度表による適切な課題設定に基づく水泳指導
- オ 「手順書」の活用と充実
- カ UD フォントの積極的な活用



昨年度までの視機能研修で学んだ『子どもの見え方を理解することや視環境を整えることの大切さ』を常に全教員で意識していけるよう、令和7年度から<スタンダード3>教室環境整備に、「視環境を整える」「姿勢を整える」の内容を加えた。



